

# — 住学協同への実験 —

## 筑豊ゼミ研究会報 12月号

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター・筑豊ゼミ研究会報第 39 号 2016 年 12 月 10 日

### 12 月例会は 12 月 21 日(水)午後 7 時～9 時

[若者研究会、飯塚このままで委員会、古代のロマン研究会は日時・場所が異なります]

**市民遺産研究会** 4 号館 4 階(4401)

遠賀川に関する勉強会企画

**若者(不登校・ひきこもり・非行)研究会**

12 月 日 )午後 6 時 30 分～

会場 紙ひこうき 別棟(大日寺512- 8 電話 0948-43-3968)

**古代のロマンに酔う研究会**

12 月 15 日(木)15 時 30 分～ 会場:アイタウン市民交流プラザ

1, 経過報告 2, 引き続き11月の検討・審議事項を深めていく。

**飯塚(中心市街地)このままで委員会**

12 月 19 日(月)19 時 15 分～ 街なか交流・健康ひろば

1. 伝右衛門邸からの商店街ランチマップ
2. 商店街で行う長谷川ゼミについて
3. その他フリートーク

**住み続けたい・住んでみたいまち～勝手に提案研究会**

4 号館1階(視聴覚教室)

・「建築・デザイン学科の先生方による研究室紹介」第 4 回目(全 6 回)

堀 特任講師 [建築環境・設備研究室] テーマ:災害対策と建築設備

**つかこうへいと筑豊研究会**

諸般の事情により、第 1 回例会は2017年 2月 19 日(日)に延期になりました。

<http://chikuzemi.com/?p=2616> をご参照ください。

**情報発信/データデザイン研究会**(3 号館 3 階 3304-B:情報工房):

- ・地域づくりセンターの資料収集を行い新サイトアップロード
- ・SEO についての勉強を行う

**学生ビジネス研究会** (3 号館 都市マネジメント研究室)

# 筑豊ゼミ・研究会報告

## 市民遺産研究会

会長 白神 精一

11月16日例会：遠賀川勉強会を遠賀川河川事務所で行うことを計画する。

11月23日：遠賀川源流を訪ねて（山下末廣 記）

午前10時過ぎ出発。今は道路に変わった旧 JR 上山田線の線路跡を走行。車窓から大隈駅のホーム跡を見ながら国道211号線を小石原方面に向かい、馬見山(978m)の山腹にある「遠賀川源流公園」に着いたのは10時44分だった。



濡れた石ころや落ち葉に足をとられながらも約20分、せせらぎの音と山の気配に誘われながら、どうにか滝つぼ近くの「遠賀川源流点」と書かれた標識に到着。そこが本川の長さ61キロにも及ぶ大河の出発点であることを確認。しかし、その滝の上にも小さな滝があり、更にその奥にあるはずの、“まだ見ぬ源流”に思いを馳せながら、改めて雄大な自然を体感した。

帰路の熊ヶ畑では、稲刈り後に再生した「魯田(ひつじだ)」に群れる(かかし達)に一休み。

雪舟が築庭したといわれる国指定の名勝庭園「藤江氏魚樂園」では、深紅の紅葉やカエデに秋を堪能。昼食は天空庭園「つつじ庵」の名物手打ちそばに舌つつみ。



締めは、日本武尊が九州の熊襲を征伐し、そのはてたところが熊が畑(いわゆる熊が果て)との(龍が滝縁起)に由来する「小滝」や「薬師如来」・「不動尊」を参拝して一路飯塚へ。

ようやく念願が叶い心地よい疲労感。こうして晩秋を満喫した5人旅の一日は終わった。



## 若者(不登校・ひきこもり・非行)研究会

会長 野田 隆喜

## 古代のロマンに酔う研究会

会長 藤江 文雄

11月17日(木)15時30分から、アイタウン2階 アイタウン交流広場にて。

参加者:7名、他3名 計10名

### 1. 経過報告

①祭の名称変更の件:いづか古代祭から遠賀川上流の古代祭へ

※「上流の」の の をはずしてはどの意見が出されました。

②会場の変更の件:諸般の事情によりコスモスコモンから穂波公民館及び同体育館へ

③嘉麻市教育長との懇談について

④筑豊ゼミへの団体参加について

⑤飯塚市役所各課との依頼について

⑥飯塚市教育委員会教育長との懇談について

### 2. 検討・審議事項

① 各パートから経費、必要物品の提出

② 事務局体制

③ 実行委員会の結成式 (2月5日を予定)

④ 実行委員会への参加者(団体)への要請

⑤ 実行員会名簿作成

### 3. 次回12月15日(木) 15時30分から アイタウン交流広場

## 飯塚(中心市街地)このままで委員会

～飯塚のまちについて何でも語ろう～

会長 縄田 真照

2016年11月21日(月) 19時15分 街なか交流・健康ひろば

出席者11名(不動産業者2名の初参加)

### 1. 「いづか街道まつり 綱引大会」を終えて

当日は信金対福銀、東流対西流などの東西対抗戦があり、盛り上がる。しかし、ほとんどの対戦が一方的に勝敗ついたので、来年度も継続するなら体重制限を設けるなど、ルールを細かく設定しないと気軽に参加出来ない。

### 2. 伝右衛門邸からの商店街ランチマップ

前回、提案頂いた修正箇所を見て頂く。チクコレ、わた惣、ひよ子は飲食店と思われないう、お土産のマークを、その他は飲食店のマークを付けたらどうか。色分けもする。「日替わりランチあり

ます」などの一言メッセージを付ける。アフレール、子育て広場を入れる。河川敷駐車場(無料)をニヶ所入れる。

### 3. タクシー券改良事業について

前回提案頂いた1,000円に一枚、または500円に一枚の補助券方式を進めていく。

### 4. 11月8日のリノベーションセミナーを聞いて

▶講師の吉原氏が行っているように、空き物件を全て扱うのではなく、ピンポイントで1、2件から始めるリノベーションが大事ではないか。吉原氏も不動産屋だが、物件のオーナーでもあるので、出来るのだと思う。理解のあるオーナーの物件でないといけない。

▶行政が空きビル、空き店舗を扱うのではなく、民間業者が行って利益を出さないと、リノベーションは続いていかない。行政はその周辺整備をするべき。

▶全国の商店街空き店舗のリノベ成功例は飲食店ばかりで、それだと夜の街になってしまう。ランチ営業もするのを条件にすればいい。

### 5. その他フリートーク

▶来年4月後半～8月初旬まで、近大の長谷川ゼミを商店街で行う予定。20～30人。4月から街なか広場が使えないので、東町三叉路広場や元野木書店2Fで出来ないか検討していく。

▶飯塚のワンルームマンションは、築20年以上で月2万程度。

▶商店街の中に学生が住むのは安心というイメージが大切。空き店舗に入るにも、家賃の他に商店街負担金がどれくらいかかるか分からない。

▶商店街の防犯対策を考えては？夜回り、火の用心を地域住民と行う。グリーンアップ(掃除活動)の効果は、ゴミを拾うところを見て、捨てなくなる。ゴミ拾いをしている写真を掲示するなど。

▶週1日は夜8時まで店を開ける。食料品店の参加が必要。夜のタイムセール。ナイトツアー。イベントも併用する。

▶「商店街の不動産価値はどうすれば上がるのか」不動産オーナーにリノベのプレゼンも必要。まちづくり会社が窓口になれば、依頼もしやすいのではないか。

▶六谷氏の「勝手に提案委員会」が、空き家、空き店舗のリノベ提案もしていきたいと考えている。

## ～住み続けたい・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

会長 六谷 拓也

11月の「建築・デザイン学科の先生方による研究室紹介」は、建築・デザイン学科 益田准教授に[筑豊の住宅事情]をテーマに講義をしていただきました。

住宅のストック状況を調査することで街なかと郊外の違いだけでなく、筑豊の中でも地区によりかなり傾向が違うことが見えてきました。特に都市型傾向を示す飯塚と郊外型傾向を示す直方では住宅の構成比率がかなり違うことに驚きました。

このような調査結果をもとに、飯塚地区の将来のため我々にできることを考察していくことが必要だと強く感じました。

以前から筑豊地域づくりセンターのウェブサイトの再構築につき、テストサーバからメインサーバへの移行作業の過程においての問題が発生しておりました。この問題は WordPress で URL が変わる場合、データベースに修正を加える必要があることがわかりました。当研究会では searchreplacedb2.php という、自動で URL を書き換えるプログラムを用いることにより、テスト環境から本番環境への移行作業の問題を解決いたしました。(図1)

しかし、現段階では研究会報などの資料のアップロードは行っていないため、これからは現在までの資料をアップロードする作業を行う予定です。



図 1 トップページ

## 11 月例会報告

### ・コーヒープロジェクト

ゼミ活動でのプレゼンにコーヒーを題にする。

教師用の説明のポスターor チラシ作成 現段階では修正待ち。

### ・近大コミュニティーファーム

草刈り等の畑の整備。

作物の栽培として大根の種を植えた。

## 校歌考 (1)

小学校編

山下 末廣(市民遺産研究会)

校歌は言葉の伝言板。そこには故郷の山や川があり、私達の日々の暮らしがきれいな言葉で書き記されている。学校を訪ね校歌を知ることは、故郷を知ることであり、忘れかけていた美しい日本のことばを再発見することでもある。

潤野小学校 創設 1874 年(明治 7)

作詞 久保 義久 作曲 清水 進

- 1 遙かに高き竜王を 仰ぎて日ごと学舎に  
まろかな空の澄めるごと 学び勤しむはらからの  
ゆかしき業ぞ讃えあれ
- 2 緑も深き筑紫路に 萌えてしたたる友愛の  
学びの道に手をとりて 励みつくせるはらからの  
永き歩みぞ楽しけれ
- 3 潤野の丘のきざしは 千歳の川の水清く  
響く文化に鎮西の 和みの道を拓くごと  
学びの歩み榮あれ

高田小学校 創設 1957 年(昭和 32)

作詞 高田小学校 作曲 吉竹 栄

- 1 花がいっぱいわが母校 澄んだ心に手足が弾む  
竜王のそのふもと高田小  
おお我ら道を 学びの道を今登る今登る
- 2 光がいっぱいわが母校 強い身体に文化が開く  
穂波川その清き高田小  
おお我ら燃えて 希望に燃えて今進む今進む

潤野小は、昭和 36 年入学した私が四年間通った学校。入学時の校長が清水進先生。つまり校長が校歌の作曲者であった。「文語体と口語体」・「明治と昭和」文体や時代は違っても、両校の詩には故郷の山(竜王山)への想いが綴られている。

※まろか: 形が丸いさま。 ※はらから(同胞): 同じ母から生れた兄弟姉妹。同じ国民 ※きざし(階): 階段

\* 竜王山: 標高616m。所在地は建花寺・蓮台寺・大日寺・明星寺。鎮西八郎為朝の龍退治の伝説がある

\* 穂波川: 遠賀川水系の支流。碓川・大分川・馬敷川・山口川・切畑川・大野川・明星寺川・徳前川などの総称(余談その1)

昭和 36・7 年頃の潤野小の学芸会は、同じ劇芝居を村の子と炭鉱の子が別々に演じるダブルキャストだった。



大任町花公園 2016 年 11 月 16 日



内野大銀杏 11 月 17 日



飯塚市西光寺 11 月 18 日

# 情報交差点

筑豊ゼミ：<http://www.chikuzemi.com/>

e-mail：chair@chikuzemi.com(運営委員長)

：sec@chikuzemi.com(事務局長)

筑豊地域づくりセンター：<http://www.chikuhou-jugaku.org/>

筑豊ゼミホームページ(<http://www.chikuzemi.com/>)のイベントカレンダーもご覧ください

## 第2回 逸品持ち寄り展

### Chikuhou Cutie Collection 描かれた乙女たち

2016年12月10日(土)～2017年1月29日(日)

嘉麻市立織田廣喜美術館(嘉麻市上臼井 767 TEL:0948-62-5173)

筑豊地区にある田川市美術館、嘉麻市立織田廣喜美術館、直方谷尾美術館で構成する筑豊美術館ネットワーク(略して「ちくネット」)は平成15年9月の設立以来、合同ワークショップやスタンプラリーのほか、筑豊の今を生きる作家たちを紹介する合同展覧会「エコール・ド・チクホウ」を各地域で開催するなど、3館を拠点として地域を活性化するべく活動を続けてきました。

昨年度からは新たな試みとして、3館が所蔵する作品たちにスポットをあて、各美術館自慢の逸品を持ち寄って構成する展覧会を開催しています。

2回目となる本展では、会場の織田廣喜美術館のコレクションの特色である「少女」の作品群とともに、筑豊の美術館が所蔵する女性像の作品を一堂に展示します。

[http://www.city.kama.lg.jp/odahiroki/wp-content/uploads/2016/03/C.C.C\\_A4-423x600.jpg](http://www.city.kama.lg.jp/odahiroki/wp-content/uploads/2016/03/C.C.C_A4-423x600.jpg)

## 第12回 地域づくりセミナー

12月12日(月) 18:00～19:00 場所:立岩公民館(飯塚市新飯塚20-30)

講師:佐藤倫之氏(西日本新聞編集委員 元筑豊総局長)

演題:「教育はいま、教育はどこへ」

主催:NPO 法人住学共同機構筑豊地域づくりセンター(小野正行理事長)

佐藤氏は2008年5月から約2年間、筑豊総局長を務めた後、教育担当編集委員として活動。現在は、毎週日曜日掲載の教育のページを担当している。

講演では、驚異的なスピードで進化する人工知能(AI)が教育現場に及ぼす影響などについて語る。入場無料

講演後、講師を囲んだ交流会も企画されています。お気軽にご参加ください。(交流会は実費) 問い合わせは 小野理事長(090-5088-8376)

<http://chikuzemi.com/?p=2619>

## 飯塚商店街 12月のイベント情報

### ・コスモスタンプ大抽選会

12月10日(土)13時 東町三叉路広場

満点カード1枚(台紙1冊)で1回抽選ができます。お一人様2枚(冊)までで、先着100枚(冊)まで。空じなし。2万円、1万円、5千円などの商品券が当たります。300円分のカード(台紙)が最低でも500円の商品券に！ 年に一度のこの機会をお見逃しなく！

### ・百縁市

12月15日(木)10時～17時 飯塚商店街

参加店約80店舗の店頭で100円商品や格安商品がずらりと並びます。人気商品は午前中になくなりますので、お早目にお越し下さい。

13時からは100円玉で参加できる抽選会があります。最低でも100円チケットが当たり、千円や二千円の商品券が当たります。詳しくはチラシをご覧ください。

### ・本町カウントダウン

12月31日(土)23時45分 本町からくり時計下

年明けをみんなでカウントダウンして祝いましょう。餅まきやぜんざいの無料サービスもあります。本町鼓楽塾による和太鼓の演奏もお楽しみに！

### ・ほんまち初売り商品券販売

1月3日(火)・4日(水)11時 飯塚井筒屋サロン前

本町商店街の加盟店で使える商品券が、1万円で1万2千円分買えます。お一人様5万円まで。売り切れ必至の恒例の商品券販売です。お早目にお越し下さい。

見過ごした12月4日のイベント:

かまさきトンネル再通プロジェクト [Kawasaki ⇄ Kama](#)

<http://www.e-kama.net/files/EPSON004.gif>

発行：NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 第29期筑豊ゼミ

責任者：第29期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清

編集者：第29期筑豊ゼミ運営委員会事務局長 主税 洋三

住所：〒820-8555 飯塚市柏の森11-6 近畿大学産業理工学部気付 第29期筑豊ゼミ

連絡先：090-9485-5985 (運営委員長 菊川) 090-8624-2886 (事務局長 主税)

e-mail: chair@chikuzemi.com (運営委員長) sec@chikuzemi.com (事務局長)